

## 水道・交通委員会行政視察について(案)

### ホーチミン市・フエ市・ハノイ市

#### 1 視察期間

平成27年8月25日（火）～28日（金）

#### 2 視察先

ベトナム社会主義共和国

ホーチミン市(26日)、フエ市(27日)、ハノイ市(28日)

#### 3 視察目的

以下の3都市の事例についての調査や関係者との意見交換等を行い、本市が取り組むべき施策や、国等への要望内容等を検討していく。

##### (1) ホーチミン市

ホーチミン都市圏の人口は急増しており、バイク及び自動車の登録台数も大幅に増加し、市内道路交通量の増加が著しい。この結果、交通渋滞の深刻化、交通事故の増大、大気汚染の悪化、都市サービスへのアクセス困難等の問題が生じており、効率的な経済社会活動を阻害する要因となっている。

そのため、ホーチミン市では都市鉄道を軸とした新たな大量都市交通システム整備が計画され、現在 J I C A を初め日本企業がこのプロジェクトに参加し、鉄道建設事業（1号線）を行っている。そこで、今後の交通事業の参考として、これらの現状、実態を視察する。

##### (2) フエ市

フエ市はベトナム中部地域に位置する古都であり、横浜市水道局は平成15年から、独立行政法人国際協力機構（J I C A）と連携して、ベトナム国フエ省水道公社への技術協力に取り組んでいる。平成21年にはフエ省において、蛇口から直接水を飲むことが出来る「安全な水宣言」が出された。現在は、人材育成や公民連携の推進に向けて取り組んでいる。10年以上にも及ぶ技術協力により培われた現状、実態を視察する。

##### (3) ハノイ市

ハノイはベトナムの首都であり、東南アジアの新興国の中でも最も経済成長が著しい都市の一つである。急激な人口増加により、都市部を中心に道路交通量が急増し、慢性的な渋滞の発生等の問題が生じている。今後、この都市交通問

題の深刻化が見込まれ、都市高速鉄道の整備が喫緊の課題となっている。

現在、ハノイ市都市鉄道建設事業は、日本（JICAプロジェクト1号線、2号線）、中国（2A号線）、フランス等（3号線）によって支援が行われている。また、これらの路線を運営・維持管理する組織（ハノイ市都市鉄道規制機関強化及び運営組織設立支援プロジェクト）の設立が急務となっていることから、東京地下鉄株式会社（東京メトロ）が協力をしている。今回の視察においては、日本の建設事業は、未着工のため、技術支援としての鉄道事業の運営・維持管理する組織の設立支援について、今後の交通事業の参考とするため、現状、実態を視察する。

#### 4 視察項目

(1) ホーチミン市

ホーチミン市鉄道建設事業について事業説明聴取と現場視察

(2) フェ市

フェ省水道公社への技術協力について水事情に関する説明聴取、意見交換

(3) ハノイ市

ハノイ市都市鉄道規制機関強化及び運営組織設立支援プロジェクトについて説明聴取